

「【政府調達】社会インフラ部門等のシステム共通化の推進事業に関する調査及び構築支援」に係る
一般競争入札に関するQ&A

更新日：2021年7月7日

独立行政法人情報処理推進機構

No	更新日	該当箇所	頁	項目名	質問	回答
1	7月7日	事業内容（仕様書）	p.24	3.2.3 調査報告書等の作成	<p>分野の各工程の支援において、コンソーシアム等において貴機構が事務局として参加者へ示唆を与える目的で提示する資料があると考えますが、この資料を弊社側でも作成等支援する予定です。また、併せて、コンソーシアム等でのWGでリードする企業やベンダー等のプレゼンターによる会議資料もある認識です。これらの情報から抜粋し、必要に応じて外部資料を引用し、年間の最後に全体としてとりまとめた報告書を調査報告書としてご提出する想定をしていますが、貴社のご認識と齟齬はございますでしょうか？</p> <p>なお、繊維分野では事前調査の工程があるため、入札参加者向け開示資料と同等以上の報告書の作成が必要と想定しています。</p> <p>また、(1)調査報告書のページ数は150～200ページ程度 (2)調査概要報告書では、20ページ程度と目安をいただいておりますが、これは全ての分野、全ての工程を含めた、ページ数の目安ということで誤認はないでしょうか？</p>	<p>現時点で個々のご提案内容についての可否をお伝えすることは出来かねます。調査報告書のとりまとめ方については、仕様書記載のとおりにご提案いただければ問題ございません。</p> <p>調査報告書及び調査概要報告書のページ数は、全ての分野・全ての工程を含めた、全体のページ数の目安です。</p>
2	7月7日	入札参加者向け開示情報	p.186	2.5.2 水道分野に関する開示情報	<p>水道情報活用システムの導入検討・調達等に係る実務者マニュアル（仮称）を前回調査では作成中とありますが、本マニュアルが対象とする実務者は地方自治体職員を対象としていると理解していますが、その理解に誤認はないでしょうか？誤認がある場合、想定読者をご教示ください。</p>	<p>ご認識のとおりです。</p>